千代田町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム２０２６

１．目的

千代田町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以降、「アクションプログラム」という。）は、千代田町耐震改修促進計画（2026年-2030年）に定めた目標の達成に向け、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置付け、その進捗状況を把握・評価するとともに、アクションプログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。

２．位置付け

本アクションプログラムは、千代田町耐震改修促進計画（2026年-2030年）に基づき策定する。

３．計画　（令和8年度）

取組内容

【財政的支援】

・住宅の耐震診断士派遣事業を実施
・住宅の耐震改修費（精密診断、補強設計費含む）補助を実施
・旧耐震の空家に対する除却補助を実施

【普及啓発等】

１）住宅所有者に対する直接的な耐震化促進

・耐震化普及啓発・補助制度リーフレット（問合せ先記載）を各戸に配付

２）耐震診断実施者に対する耐震化促進

・耐震診断の結果、耐震性が不足していた場合、町職員が診断結果を説明し補助制度の案内や相談等を実施
・耐震性無と診断され、耐震改修が未実施の住宅に対し、電話等による働きかけを実施

３）改修事業者の技術力向上等

・改修事業者に対する耐震講習会を１回以上開催（県と共同実施）
・改修事業者リストを作成し公表（県と共同実施）

４）一般住民への周知普及

・広報紙で耐震改修の必要性と補助制度を周知
・役場のエントランスに住宅耐震化普及啓発のパネルを展示（3週間）
・窓口でリーフレットを配付し耐震改修の必要性と補助制度を周知

目標

１）住宅の耐震診断士派遣事業を1戸実施
２）住宅の耐震改修費（精密診断、補強設計費含む）に対する補助を1戸実施

実績（戸）

年度	～H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	計
診断士派遣	7	5	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	13
診断結果耐震性無	5	5	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	11
改修補助	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1

４．自己評価　（前年度の取組）

取組実績

【財政的支援】

・住宅の耐震診断士派遣事業を実施
・住宅の耐震改修費（精密診断、補強設計費含む）補助を実施
・旧耐震の空家に対する除却補助を実施

【普及啓発等】

１）住宅所有者に対する直接的な耐震化促進

・耐震化普及啓発・補助制度リーフレット（問合せ先記載）を各戸に配付

２）耐震診断実施者に対する耐震化促進

・耐震診断の結果、耐震性が不足していた場合、町職員が診断結果を説明し補助制度の案内や相談等を実施
・耐震性無と診断され、耐震改修が未実施の住宅に対し、電話等による働きかけを実施

３）改修事業者の技術力向上等

・改修事業者に対する耐震講習会を１回以上開催（県と共同実施）
・改修事業者リストを作成し公表（県と共同実施）

４）一般住民への周知普及

・広報紙で耐震改修の必要性と補助制度を周知
・役場のエントランスに住宅耐震化普及啓発のパネルを展示（3週間）
・窓口でリーフレットを配付し耐震改修の必要性と補助制度を周知

課題

・大地震が来ないと思っていたり、倒壊時に周囲に迷惑をかける認識がない等、耐震化の必要性の認識が薄い住民が多い。
・高齢の住宅所有者は、先々の住宅使用期間が長くないことや、高額な耐震改修費がネックになって、耐震改修に踏み出せない場合が多い。

改善策

・ダイレクトメール、戸別訪問、広報紙などで、耐震改修の必要性及び補助制度について、一層の周知普及を行っていく。
・安価な耐震改修工法について、改修事業者や住宅所有者に対し、県と連携して周知を行っていく。